

# 平成 25 年度事業計画

平成 24 年 4 月 1 日に「公益社団法人日本精神神経科診療所協会」となり、1 年が経ちました。地域精神保健医療福祉の発展・向上をめざし取り組んでまいりました。25 年度もさらに精神科医療の向上と地域連携等に取り組んでいくために以下の事業を行う。

## 【 公 1 】 地域精神保健医療福祉の更なる向上を支援するための諸事業

### 1. 診療所における地域精神保健医療福祉事業についての調査・研究

#### (1) 地域精神科医療を取り巻く諸問題の現況分析のためのアンケート調査事業

臨床現場での治療・診断、また先端の医療情報など精神科医療に関する最新情報を調査・分析を行うとともに、地域に役立つ情報提供を目的とする。

A：デイケアの有効性の調査・研究（地域福祉・デイケア委員会）

B：精神科診療所における自殺予防活動調査（埼玉県精神神経科診療所協会）

#### (2) 地域精神保健医療向上を図るための現況検討・調査

医療制度の発展のため、日々改訂される医療制度に対し、診療所調査を行うことで日精診としての精神科医療の在り方を研究し、今後の医療制度の問題点への指摘・提言できるデータを作成し、精神保健医療向上を目指す。

A：医療制度関係調査（医療制度対策委員会）

B：自殺対策調査（自殺対策プロジェクトチーム）

#### (3) 精神科診療所からみた精神科医療調査

我々精神科診療所協会としてのビジョン（精神科診療所が真の地域医療としてなくてはならない存在であること）について行政・精神科病院等々に広く表明発信するため、様々な角度からのアンケート調査・研究をとおり、実証する事。診療所協会としての姿勢や今後の精神科医療の在り方についての方向性や問題提起をしていく。

A：精神科診療所からみた精神科医療分析調査（日精診ワーキングチーム）

### 2. 精神保健福祉及び精神科医療に関する正しい知識の普及及び相談事業

#### (1) 地域精神医療保健福祉の向上に関する講演会開催事業

認知症や統合失調症等に対する一般市民への正しい精神医学の啓発、及び自殺対策、うつ病予防などの精神医学的、社会的問題への寄与、障害者を抱えた家族への啓発を行う。

A：公開講座「どんとこい！認知症Ⅶ」（認知症等高齢化対策委員会）

B：公開講座「第7回産業メンタルヘルス講演会」：大阪  
（産業メンタルヘルス関連委員会）

C：公開講座「第5回みんなでかたろう！女性のメンタルヘルス」  
（女性の精神科医療を考える委員会）

D：公開講座「大人の発達障がい現在の・・・診断・支援・連携」講演会  
（児童青少年問題関連委員会）

E：公開講座「第3回自殺対策講演会」（自殺対策プロジェクトチーム）

#### (2) 各地域で展開されている講演会事業に対する助成事業

各県精神神経科診療所協会等で開催されている一般市民対象の講演会事業への助成を行う。

A：各県協会等開催講演会事業助成（各県精神神経科診療所協会）

#### (3) 各地域で展開されている精神保健無料相談・電話相談事業に対する助成事業

各県精神神経科診療所協会等で開催されている一般市民対象の無料相談・電話相談事業への助成を行う。

A：精神保健無料相談・電話相談（各県精神神経科診療所協会）

- (4) 地域精神保健医療に関する情報提供のための啓発冊子（ブックレット）発行事業  
一般市民を対象に精神保健医療に関する情報を提供することにより、精神医療保健福祉分野における正しい知識や地域の精神保健、医療、福祉に関する情報の普及啓発を図る。

A：ブックレット発行（会誌編集委員会）

### 3. 精神保健医療福祉に関する教育研究及び広報事業

- (1) 地域精神医療保健福祉を担う医師への専門的知識の普及・技能の向上を目的とした研究会・勉強会事業

精神科医として精神疾患の診断・治療技術の向上、及び地域社会における活動の方法、地域精神保健医療福祉への貢献の在り方などについて研究会・勉強会を行い、国民の精神保健の向上を目的とする。

A：学術研究会（北海道精神神経科診療所協会共催）

B：医療制度対策勉強会（医療制度対策委員会）

C：第6回司法精神医学講演会

医療観察法勉強会

第2回医療観察指定通院医療機関連絡会議・勉強会（医療観察法等検討委員会）

- (2) 地域精神医療保健福祉を担う診療所コメディカル及び医療機関従事者への専門的知識の普及・技能の向上を目的とした研究会・勉強会事業（医療及び精神保健福祉関係機関従事者対象）

精神疾患の診断・治療技術、精神科医療従事者の地域社会における活動の方法、地域精神保健医療福祉への貢献の在り方などについて研究会・勉強会を行い、国民の精神保健の向上を目的とする。

A：チーム医療・地域リハビリテーション研修会：埼玉（地域福祉・デイケア委員会）

B：NSSサービス研究事業 全国研修会：（地域福祉・デイケア委員会）

C：各地区開催の会員・医療関係者対象研修会（各県精神神経科診療所協会）

- (3) 他団体との共催による精神科医療関連の講演会・研修会事業

A：日医共催事業（女性の精神科医療を考える委員会）

- (4) インターネットを介した精神保健医療に関する知識の普及啓発と心身の健全な育成を図る事業

インターネットを介し、国民へ正しい精神保健医療福祉に関する最新情報の提供を行う。また、地域における精神科医療機関に関する情報提供を行うことで、地域連携の役割を担う。

A：ホームページ運営事業（情報システム委員会）

- (5) 精神保健医療に関する情報提供のための学術・情報誌発行事業

精神医療保健福祉分野における最新の研究報告・学術情報・知識の普及、及び地域医療を担う精神科医療関係者の資質向上を目的として、年6回学術・情報誌、学術研究会報告集および、研修会特集号を発行する。

A：協会誌「ジャーナル」及び「チーム医療地域リハビリテーション研修会報告集」発行（会誌編集委員会）

B：「平成25年度学術研究会」報告集発行（北海道精神神経科診療所協会共催）

### 4. 精神保健医療福祉に関する調査研究に対する助成事業

地域精神保健医療福祉の進歩に寄与すると思われる個人または団体による調査、研究、

出版事業などに助成をする。

- (1) 故田中健先生からの基金を1回300万円、10年間継続の研究助成事業  
A：田中健記念研究助成事業

#### 5. 災害時における精神保健医療福祉に関する支援事業

- (1) 被災者、精神科医療機関、保健所等への支援を行いながら、継続支援が必要な人を地域精神保健医療福祉につなげる事業、震災支援者のための援助事業を引き続き行っていく。また、あらゆる災害に対する支援対策について、全国の情報交換し各地で対応を検討し、日精診としての対策を検討することを目的とする。  
A：震災支援対策全国会議  
B：震災支援者のための電話相談事業（ほっとライン事業班）

#### 【他1】地域精神保健医療福祉関連機関に対する協力事業

- (1) 地域精神保健医療福祉活動の向上を図るため、他の精神科医療機関、各種職能団体、社会復帰施設及び関連団体、精神保健福祉センター及び保健所、精神障害者社会復帰センターなどの諸団体、国、都道府県、市町村など関係行政機関との協力、援助を図る。  
A：厚生労働省、行政、日本精神科七者懇談会、日本臨床分科医会代表者会議、精神保健福祉連盟、等での情報交換、及び事業協力を行う。

#### 【他2】会誌発行など会員への情報伝達を中心とした事業

- (1) 会員間での精神科医療に対する啓発、会員名簿作成により全国の会員の診療所情報提供を行うことで、地域連携に結びつく事業を行う。  
A：会員・各委員会メーリングリスト（情報システム委員会）  
B：会員名簿発行（診療所情報提供のための冊子）  
C：MEDIFAX等情報発信（医療経済委員会）
- (2) 機関紙、FAXニュース等の発行により、会員への情報伝達を中心として行い、最新の医療情報を発信し会員の知識向上に貢献していく事業。  
A：会員向け情報「FAXニュース」発行  
B：会員向け情報「議事録誌」発行